



# し ら さ ぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校  
学校だより NO.20  
(通巻89号)  
平成27年(2015)  
11月5日(木)

《1. 2年保護者会資料》

## 『10月までを振り返って』

校長 飯野 博史

朝晩に冬の足音を感じるようになりました。保護者会にたくさんのご出席ありがとうございます。

さて、11月となり「学校評価アンケート」を実施する時期となりました。「学校評価アンケート」は、生徒・保護者・地域の方・教職員が共に4月からの教育活動を振り返り、成果や課題を確認し、来年度の教育課程編成に生かしていくものです。より良い八中を目指していくため、忌憚のないご意見をお寄せいただきたいと思います。マイナス面だけでなく、評価できる面も積極的に取り上げていただきたいと思います。以下に4月からの教育活動をまとめてみました。「学校評価アンケート」記入の際、参考になさってください。

### 【生活面】

「規律ある学校生活」が今年度の課題の一つでした。4月当初の全校朝礼で、生活指導担当から「きまりの確認」を行いました。『身だしなみ・あいさつ・言葉遣い』を重点項目とし、教職員も同一步調で指導してきました。まだ課題はあるものの、生活態度が向上し、落ち着いて学校生活を送れるようになってきました。9月に実施した「無記名によるいじめアンケート」の項目「学校生活は楽しいですか」に約九割の生徒が肯定的な回答をしていました。今後も、自主的にきまりの守れる生徒を育成していきます。

### 【学習面】

生活面での向上が学習面にも良い影響を及ぼしました。授業にも落ち着いて取り組む姿勢、授業規律が定着してきました。各教科で「学習カード(振り返りシート)」を活用し、学力の定着・向上を図りました。その結果、区・都・全国、いずれの学力調査においても好成績を収めました。しかし課題もあります。全体的な傾向として、与えられた課題には取り組むものの、積極的に自ら考え、探求しようという意欲に欠ける面があります。授業に集中できない場面も見られます。授業者の指導力の問題でもあります。アクティブ・ラーニング、ICTの活用など、新たな指導法を取り入れていくことも課題です。

### 【安全指導】

「安心して、安全に過ごせる学校」も課題の一つでした。休み時間の見守り、登校時の見守り等を継続して行ってきました。毎月の避難訓練ではマンネリ化しないように、地震・火災など、様々な場면을想定した訓練を実施してきました。地域別集団下校訓練、引き渡し訓練も予定どおり実施しました。

夏休み前には健康講座として「熱中症対策講座」、10月にはスタントマンによる「自転車安全教室」を実施し、「自分の命は自分で守る」意識を育成しました。さらにセーフティ教室として、碑文谷警察署生活安全課から情報モラル「スマートフォンの使い方」について話を聞きました。校内での怪我や事故も激減しました。さらに「安心して、安全に過ごせる学校」を目指していきます。

### 【特色ある教育活動】

運動会、学習発表会は大きな成果をあげることができました。運動会では、全校で沖縄民舞「エイサー」に挑戦しました。学習発表会ではレベルの高い合唱を発表することができました。いずれも高い評価をいただきました。

各学年とも新たなことに挑戦しました。1学年は「八ヶ岳自然宿泊体験教室」で2,500m級の中山登山に、2学年は体験的な都内めぐり「東京を知る」に挑戦しました。3学年は修学旅行で民泊を行いました。E組ではハンドベル、キーボードなどの演奏で高い評価を得ました。E組と通常の学級との交流も、行事や給食等を通して深めています。

戦後70年の年にあたり「戦争体験を聴く会」を開き、人権についても考えました。毎朝の読書により読解力を高めるだけでなく、豊かな情操・感性を育てています。

生徒会活動も充実し、部活動でも運動部・文化部ともに好成績を収めました。

今後さらに、行事などで特色を打ち出していきます。単発の行事で終わらせることなく、取組の過程、事前・事後指導を充実させ、日常生活に生かせるように指導していきます。

### 【いじめ対応、相談室・スクールカウンセラーの活用】

6月と9月に「いじめアンケート」を実施しました。9月に実施したものは無記名によるアンケートでした。いずれのアンケートにも、ごく少数ですが「いじめがある」という回答がありました。アンケートの結果をもとに、生活指導担当から「いじめは犯罪である」という話を10月の全校朝礼でしました。引き続き「いじめのない学校」を目指すとともに、「いじめがあったときにどう対応するのか」について指導していきます。

いじめ解消には、「いじめのサイン」を見逃さない教員の感性が必要です。アンテナを高くし、情報を共有し、組織で「いじめ」に対応していきます。ご家庭との連携も大切です。これからも、学校と家庭が連携して「いじめ解消」に取り組んでいきたいと思えます。

八中ではスクールカウンセラー（以下SC）が、月・木・金曜日に勤務しています。4月からのSCの相談件数を調べたところ、生徒・保護者・教職員全て含めて465件ありました。また、昨年度から1年生全員を対象にSCによる個人面談を実施しています。一人一人から学校生活での悩みなどを丁寧に聞き取っています。さらに、SCが授業中に巡回し生徒の様子を観察しています（4月から93回観察）。勤務日が限られているため活用しづらい面もありますが、今後ともSCの活用を図っていきます。

保健室もちょっとした相談窓口になっています。友達関係などで疲れた生徒が保健室に立ち寄り、1時間ほど養護教諭と話をし、笑顔になって教室に戻っていくこともあります。担任を始め、学年教員が生徒を温かく見守り、いつでも相談しやすい雰囲気づくりに心がけてきました。

### 【小・中連携】

今年度は「道徳授業の充実」をテーマに、大岡山小学校との連携を進めています。6月、八中に大岡山小学校の先生方を招き、全学級の道徳の授業を見ていただき研修を深めました。また、6年生児童に授業体験、部活動体験をしてもらいました。夏休みには近隣の小学校に部活動体験のお知らせを配布しました。全ての部活動で体験を受け入れ、のべ50人の児童が参加しました。

9月の「小・中連携の日」にも、大岡山小学校の先生方に来ていただき、「小・中連携を視点とした道徳教育の推進」というテーマで東山中学校前校長牛島正廣先生からご指導をいただきました。分科会に分かれて、道徳授業についての情報交換をしました。

11月25日（水）には、大岡山小児童代表と八中生徒代表で「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」を開催します。「いじめはなぜ起こるのか」をテーマに話し合いを深めます。八中では、「小・中の9年間を見通して八中校区の子どもたちの健全育成を図る」ことを目標に小・中連携に取り組んでいます。

※ 「保護者による学校評価アンケート」を昨日4日（水）に配布しました。より良い八中にするために全ご家庭の提出をお願いいたします。最終提出日は11月13日（金）です。よろしくをお願いいたします。

※ 3年生の保護者の皆様へ

この「学校だより」は5日（木）に行った「1,2年保護者のための進路説明会・保護者会」の際に配布したものです。「学校評価アンケート」回答の際に参考にしてください。